

学校評価シート

銀鈴幼稚園

1. 幼稚園の教育目標

ぎんれい幼稚園では

- 1 小学校以降の学習に自ら意欲的に取り組めるようになるために
 - 2 思いやりを持ち豊かな友達関係を気付けるようになるために
 - 3 すべての活動の基礎となる健康な体づくりのために
- 遊びを大切にしながら、一斉活動とのバランスのとれた保育を実践します。

2. 今年度に定めた重点的に取り組むことが必要な目標・計画をもとに設定した学校評価の具体的な目標や計画

自己評価を行うことにより自園の課題を明確にし、主体的に運営改善に取り組むための契機とする。

3. 評価項目の達成及び取組状況

| 評価項目 | 結果(※) | 結果の理由 |
|-------------------------|-------|---|
| (1)遊びを通じた、子ども主体の総合的な指導 | B | 伸び伸びとした園生活を送るということは達成できているが、躰に未達成の部分がある |
| (2)学校保健計画の作成 | A | 新しい学校保健計画に則る必要がある |
| (3)危機管理マニュアルの制定 | A | 保護者への通達、教職員間での共有等、及第点といえる |
| (4)教職員の資質向上のための研修の実施や参加 | B | 協会の研修会、公開保育、園内研修などをすでに実施しているが、さらに充実させる余地がある |
| (5)教育施設の整備 | A | 保育室前のテラスの整備を行い、教育環境の整備に努めた |

4. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

| 結果(※) | 結果の理由 |
|-------|--|
| C | 環境整備への取り組みについては一定の評価ができるものの、教員の中には遊びを中心とした子ども主体の保育の理解が不十分な部分が散見され、保育の質の向上が最大の課題と言える。 |

○結果(※)について

| | |
|---|--------------------|
| A | 十分達成されている |
| B | 達成されている |
| C | 取り組まれているが、成果が十分でない |
| D | 取組が不十分である |

5. 今後取り組むべき課題

| 課題 | 具体的な取組方法 |
|----------|--|
| 指導計画の徹底 | 子どもの発達に即した指導計画の一部見直し、および教職員への周知を一層図っていく |
| 教職員の資質向上 | 園内研修、外部施設(幼稚園や保育園)の見学などを実施し、さらなる資質の向上を図る |
| | |

II 学校関係者評価

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

・自己評価の意義をきちんと理解し、適切であったと思われる。

2. 評価結果の内容は適切であったか

・評価項目の達成状況については丁寧かつ謙虚に自己評価できている。が、あまりに謙虚に過ぎて教職員への要望が高くなり過ぎないように注意が必要と思われる。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

・課題を保育内容や教員の資質向上に絞り込んでおり明確になっている。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

・12月に公開保育と園内研修が行われ、早くもその効果が保育に見て取れる。

学校評価シート

銀鈴幼稚園 学校関係者評価委員会

日時 令和4年3月5日(土)

15:00～16:00

出席者 評価委員 3名

中山 和義

岸 正勝

清水 文夫

1. 自己評価で設定した目標・計画、評価項目の設定は適切であったか

・自己評価の意義をきちんと理解し、適切であったと思われる。

2. 評価結果の内容は適切であったか

・評価項目の達成状況については丁寧かつ謙虚に自己評価できている。

3. 今後取り組むべき課題は適切に設定されているか

・課題を保育内容や教員の資質向上に絞り込んでおり明確になっている。

4. 今後取り組むべき課題は適切に行われているか

・2月に園内研修・自己評価が行われ、早くもその効果が保育に見て取れる。